

開始前と終了時には、紫波町情報交流館の総合案内にお越しく下さい。

車両について

- ・芝生への車両の乗り入れは、重量2t以下のみ次の条件付きで可能です。
事務局スタッフ立ち合いの元、敷板(コンパネ)で芝を養生しながら徐行で進入してください。
車両の設置は、日をまたがないでください。
芝生へのダメージを最小限にするため、車両設置は、1車輪につき敷板(コンパネ) 1枚の設置で荷重が分散するようにしてください。
乗り入れた車は、輪留め等でロックをしてください。
- ・キッチンカーの間は、安全を確保できる距離を空けて配置してください。

駐車場について

搬入搬出以外は、紫波中央駅前駐車場(有料 16時間まで200円)をご利用ください。

イベント安全対策について

- ・騒音で周辺に迷惑がかからないように気を付けてください。
- ・喫煙は、オガールプラザ駐車場の「喫煙所」で喫煙してください。
- ・施設を損傷した場合、修理に係る費用をご負担いただきます。

設備管理について

- ・芝生に多くの人が長時間並ぶ場合は、主催者で敷板(コンパネ)を準備し設置をお願いします。
- ・洗い物は、屋外スタジオ⑥でしてください。
- ・汚水は、必ず屋外スタジオ⑥の洗い場に捨て、使った後は洗い場も清掃してください。
- ・ゴミ(可燃ごみ・生ごみ等)は、害虫が発生するため1日ごとに処分してください。
- ・広場での旗・ポスターの掲示はイベント当日のみ可能です、ロープや養生テープで跡や傷が残らないようご使用ください。
屋外スタジオ、テーブル、イス等に、画鋲やくぎなどで掲示物を貼らないでください。
- ・設営準備は、9:00より前にしないでください。
- ・氷を芝の上に捨てないでください。
- ・広場の清掃をお願いします。
- ・電源利用の際は、ショートしないよう対策してください。

火気について

- ・火器の取り扱いは、許可を受けた場合に「屋外スタジオ等」指定された場所でのみ使用が可能です。
十分に注意し、別紙5「防火安全チェックシート」で安全対策として行ってください。
- ・屋外スタジオのコンセントを利用する場合は、事前に事務局にご相談願います。
- ・調理の際、コンクリートに汚れが付かないように敷板(コンパネ)を敷いてご使用ください。

数日間の広場利用について

- ・広場管理時間外(20:00以降)の機材の盗難・事故等につきましては、一切責任を負いません。
- ・芝生の養生の為、芝生の上に物を置いて帰ることはできません。
- ・移動が難しい機材はご相談ください。
- ・プロパンガス、ボンベ缶、携行缶、発電機等危険物は、元栓が確実に閉まっている、盗難防止対策を徹底している等、安全を確保して主催者責任で管理してください。

防火安全チェックシート

1 露店・屋台等の開設について(テント・消火器具・電源等)

- ☐ 通路は、緊急時の際避難通路として使える状態にしてください。
- ☐ 強風等で屋台・テントが倒壊・飛散しないようにペグ等で固定してください。
- ☐ 火気を使用する場合は、消火器(ABC粉末10型)など必要な消火器具を準備してください。
- ☐ 電源ケーブルを引く場合人が躓かないようにカーペット等を敷いてください。

2 LPガスの使用について(ボンベ・火気使用器具等)

- ☐ ボンベは、直射日光の当たらない通気性の良い場所に設置してください。
- ☐ ボンベは、安定した場所に転倒しないよう設置するとともに必要に応じ観客等と分けてください。
また、火気器具等から2m以上離して設置してください。
- ☐ コンロの周囲は可燃物から15cm以上、上方1m以上の距離を保ってください。
- ☐ 火気使用器具の周囲は常に整理及び清掃に努めてください。
- ☐ ゴムホースの長さは5mを限度とし、ひび割れ等の劣化のない専用のものを使用してください。
- ☐ 火気使用器具とホースの接続は確実に行ない、ホースバンドで固定してください。
- ☐ 1本のボンベから2本以上の機器に分岐してガスを供給しないでください。
(それぞれに開閉栓を設けた場合を除く。)

3 ガソリン等の貯蔵・取扱いについて(送電電気が使用出来ない場合に限る)

(1) 保管・取扱いの一般的な注意事項

- ☐ ガソリン等の保管又は取扱い場所では、火気を使用しないでください。
- ☐ 法令に適合した金属製容器を使用し、キャップを確実に締めてください。
- ☐ 保管容器は、高温部から離れた、直射日光の当たらない通気性の良い床面で保管してください。
(保管容量は20リットル未満)
- ☐ ガソリン等を保管又は取扱う場合は、観客・利用者等から十分に安全な距離を取ってください。
- ☐ 開口前の圧力調整弁(圧抜き)の操作等は、容器の取扱説明書等に従い適正に行ってください。

(2) 発電機の使用

- ☐ ガソリン等を燃料とする発電機を使用する場合は、安全な場所に設置し管理するとともに、
必要に応じロープ等により観客等と区画してください。
- ☐ 発電機の運転中の燃料補給は絶対に行わないでください。
- ☐ イベント開催中は会場内での給油は絶対に行わないでください。
- ☐ 燃料の漏えい拡散防止対策をとってください。
- ☐ 排気を燃料保管容器、ガスボンベ及び可燃物に直接当てないでください。
- ☐ 発電機が安全に稼働できる配置場所を考慮してレイアウトを組んでください。
- ☐ 発電機は、建物から3m以上離して設置してください。

- ☐ 危険物が安全に保管されていることを主催者で確認してください。